

令和6年度土居小 「児童アンケート」の結果のお知らせ

前ページの保護者対象アンケートとともに、児童対象のアンケートも実施しました。
その集計ができましたので、お知らせします。

これらの結果は、今後の教育活動に生かしていきたいと考えています。

学校生活や授業に関するアンケート

■とてもそう思う □だいたいそう思う
■あまり思わない □全く思わない

1 学校に行くのが、楽しい。	18	12	4	1
2 授業は楽しく、わかりやすい。	9	23	2	1
3 友達と協力して活動したり、なかよく遊んだりしている。	31	4		
4 学校・家庭・地域で気持ちのよいあいさつを進んでいる。	16	16	3	
5 友達が困っているときには、声をかけている。	19	14	1	1
6 相手に聞こえる声で返事をしている。	16	19		
7 はきものは、次の人のことを考えてそろえている。	23	11		1
8 日直や当番、係や委員会の仕事を自分から進んでいる。	19	13	2	1
9 時間を守って、最後まで友達と協力してそうじをしている。	21	14		
10 学校の施設や教室の設備が整っている。	13	19	1	2
11 先生は、がんばったことをほめたり、認めたりしてくれる。	16	17	2	
12 学校には、困ったときに相談できる先生がいる。	16	10	7	2
13 「土居っ子パワー」を意識して取り組んでいる。	18	16		1
14 授業中はうなずいたり反応したりしながら、自分の考えと比…	12	17	4	2
15 友達に伝える工夫をしながら、友達の意見とのつながりをか…	15	15	5	
16 毎日「10分×学年＋10分」の家庭学習をしている。	17	12	3	3
17 家で授業の予習や復習をしている。	13	14	4	4
18 進んで読書に取り組んでいる。	20	10	2	3
19 困ったときは、家の人に話や相談をしている。	22	10	1	2
20 家の人に、学校であったことや友達の話をしている。	18	15		2
21 家の子は、がんばったことをほめたり認めたりしてくれている。	25	8		2
22 配られた手紙は、その日のうちに家の人に渡している。	18	12	2	3
23 家の人とメディアの約束を守っている。	21	9	2	3

昨年度と比べると、肯定的な回答が増え、前向きに学校生活を送ることができている様子がうかがえます。
○「3 友だちと協力して活動したり、なかよく遊んだりしている。」100%、「5 友だちが困っているときには、声をかけている。」94%「7 履き物は、次の人のことを考えてそろえている」97%と、友だちを思う温かな心が育っています。また、「8 日直や当番、係、委員会の仕事を自分から進んでいる。」91%、「9 時間を守って、最後まで友だちと協力をしてそうじをしている。」100%と、自分の役割に責任をもち生活を協力し合いながら生活している様子がうかがえます。

○「4 気持ちのよいあいさつ」91%「6 相手に聞こえる声で返事」100%が肯定的な回答でした。相手意識をもち、気持ちよい生活が継続できています。また、「2 授業は、楽しくわかりやすい」91%「14 反応し、比べながら聞く」83% 「15 友だちの意見とのつながりを考えて発言」86% という結果を受け、対話的でさらに深い学びのある授業づくりに取り組んでいきます。加えて、「13 土居っ子パワー（非認知能力）を意識」97%から、様々な行事や学習の中で取り組み、自己の成長に気づくことができている。達成感を感じさせる中で、自信をもちのびのびと成長できるよう今後も取り組んでいきます。

○「19 困ったときには家の人に相談」91%「20 学校であったことや友だちの話」「21 家の子はがんばったことを褒めたり認めたり」が94%と、児童が家庭で安心して過ごしていることが伝わります。「12 困ったときに相談できる先生」74%の結果から、学校でも安心して過ごせるよう、児童の話に耳をしっかりと傾けてまいります。

○「そう思わない」と答えた児童の様子を見守り、気持ちに寄り添いながら、日々の教育活動に活かしていきたいと考えます。ご家庭でも、お子さんの様子や言動を見守り、気になることがある場合には、いつでも学校にご相談ください。